


**6** しょうなん ゆめ 湘南夢わくわく公園 こうえん チェックポイント2



湘南夢わくわく公園は、平成20年に開園しました。市内初のドッグランやBMXを始め、スケートボード、フットサル、ミニバスケットボール、ゲートボール、壁テニスなどの軽スポーツエリア、遊具広場、多目的広場があり、新たな憩いの場となっています。

**7** きゅう さ がみ がわ きょうきょう 旧相模川橋脚



この辺りは長い筒水田でしたが、大正12年の関東大震災とその翌年の地震によって、突然橋脚が水田の中から姿を現しました。これは1198年(建久9年)に、源頼朝の重臣稲毛三郎重成が亡妻供養のために相模川に架けた橋といわれています。


**STAMP**

スタート

**STAMP**

ゴール

**9** てがた 手形モニュメント



茅ヶ崎駅北口のペDESTリアンデッキに、茅ヶ崎市ゆかりの著名人3名の手形モニュメントがあります。宇宙飛行士の野口聡一さん、同じく宇宙飛行士の土井隆雄さん、俳優でもあり、歌手・作曲家でもあり、画家でもある加山雄三さんの手形に、いつでも触れることができます。

W.C  
3時までには通過して下さい。

**相模線沿線**  
**ハイキング**  
茅ヶ崎コース




海満喫コース 12.2km

---

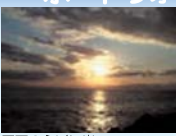
みどりわくわくコース 7.6km

**5** さざん サザンビーチがさき




平成11年に名称を茅ヶ崎海水浴場から改称、正面に「えぼし岩」、東に「江の島」、西に「富士山」を見る湘南の雰囲気満点の海水浴場です。ビーチの一角にあるモニュメント「茅ヶ崎サザンC」は、茅ヶ崎の頭文字のCを象ったシンボルで、別名「縁結びの輪」と呼ばれていることから、縁結びのスポット「縁むすビーチ」としても知られています。

**3** ちがさき かいがん 茅ヶ崎海岸ヘッドランドとボードウォーク



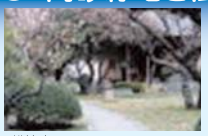
相模湾に面した砂浜と松林が続く風光明媚な茅ヶ崎海岸を浸食から防ぐために作られたT字型の突堤ヘッドランドと、約1kmの遊歩道ボードウォークが設けられています。また、正面にえぼし岩が一番大きく見える場所でもあります。

**1** ちがさき し かいこうたけしき ねんかん 茅ヶ崎市開高健記念館




作家開高健は、昭和49年にこの地に移り住み、亡くなるまでここを拠点に活動を展開しました。その業績や人柄にふれていただくことを目的に邸宅を開高健記念館として開設。書斎は往時のままに、展示コーナーでは、期間をさだめてテーマを設定し、原稿や愛用の品々を展示しています。

**8** たか すな りよく ち しゅうらい あん 高砂緑地と松籟庵




「オッペケペー節」で知られる明治の俳優、川上音二郎が愛妾の貞奴と暮らした別荘がこの地にありました。音二郎のあとには、「原別荘」といわれた別荘が建ち、「松籟荘」と称する洋館造りの母屋は往年の面影を変わずに残っていました。昭和59年に解体されました。現在、緑地内には美術館、平塚らいてうの碑、茶室松籟庵があり、51本の梅が咲き誇る松籟庵の庭園は、梅の名所として親しまれています。

**4** ちがさき こうえん 茅ヶ崎公園 チェックポイント1



園内に野球場・テニスコート等のスポーツ施設や平和慰霊塔・青少年会館を含む公園で、海に近く、野球場のレフト席裏の土手には明治時代の文人「国木田独步」の追悼碑があります。また、2000年夏に湘南を代表するロックバンドのコンサートが行われた場所でもあります。

**2** いぼし えぼし岩



茅ヶ崎のシンボルえぼし岩は、湘南を歌った歌の中にたびたび登場し、すっかり有名になりました。茅ヶ崎海岸の沖合1.2km、大小30数個の小島が集まった姥島の中央に突き出た高さ15mの岩で、平安時代の貴族がかぶっていた烏帽子に似ているところからこの名で呼ばれています。